

9月1日「防災の日」に 学校給食でアルファ化米！

学校給食では、防災週間・防災の日に、もしもの時へ備えとしての「備蓄」の大切さを理解すること、「食べ物への感謝の心」を育むことを目的に、「アルファ化米」を給食で提供する取組を行っています。

9月1日の防災に給食でアルファ化米を食べながら、熊本震災で本市が実施した支援などを知り、助け合うことの尊さや防災対策の大切さを学び、自分の身を守るために必要な力を身に付けます。

非常食：アルファ化米

アルファ化米は、地震などの災害が起きて、ガスや電気が止まってしまっても、水をそそぐだけで食べることができる非常食です。

アルファ化米5kgがダンボールに入っています。
水やお湯をそそぐと13.5kg (50食分)のご飯ができあがります。



わりばしやバックが50セットあります。

八王子市
非常用保存食アルファ化米
炊き出しセット
白飯 50食分

9月 日の しょくいくメモ

8月30日～9月5日は防災週間

9月1日は防災の日

「防災米」を知っていますか？



防災米は、地震などの災害が起きて、ガスや電気が止まってしまっても、水をそそぐだけで食べることができます。

非常食のひとつで、アルファ化米ともいいます。八王子市でも避難所などにある防災倉庫にいつも保管しています。

もしもの時にそなえて・・・



震災はいつ起こるかわかりません。日ごろから家族で災害について話し合ってみましょう。学校の防災訓練には、きちんと取り組みましょう。

今日の防災米は、八王子市の防災課からいただきました。カレーライス で食べます。

